

大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する 研究助成事業（平成22年度実施）成果発表会

1 趣 旨

大阪湾広域臨海環境整備センターが、公益事業の一環として、大学等の研究機関における研究に助成を行い、その成果を通じて、大阪湾圏域における海域環境の再生・創造に寄与をする事業で、平成22年度助成研究実施者がその成果を発表します。

2 日 時

平成23年8月1日（月）午後1時から5時まで

3 場 所

神戸市勤労会館 多目的ホール 〒651-0096 神戸市中央区雲井通5丁目1-2
TEL：078 (232) 1881 FAX：078 (232) 1876

4 主催・協賛

共催：大阪湾広域臨海環境整備センター、瀬戸内海研究会議
協賛：社団法人瀬戸内海環境保全協会
後援：大阪湾環境保全協議会（予定）

5 お申込・お問い合わせ先

瀬戸内海研究会議事務局
〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 TEL：078-241-7720
人と防災未来センター東館5階 FAX：078-241-7730
（社）瀬戸内海環境保全協会内 <http://www.seto.or.jp/kenkyu/>
E-mail：web@seto.or.jp

会場アクセス

市営地下鉄・JR・阪急・阪神・ポート
ライナー各三宮駅から東へ徒歩5分



● 開会

あいさつ・フェニックスセンターの紹介

大阪湾広域臨海環境整備センター

● 発表

| | | |
|--|--------------------------|-------|
| 大阪湾圏域における次ステップの環境再生に向けた栄養塩循環・バランスの適正化に関する研究 | 広島工業大学工学部 都市デザイン工学科 | 石垣 衛 |
| 新たに造成される浅場の機能評価モデルの開発に向けた底質劣化に関する研究（その2） | 大阪大学大学院工学研究科 地球総合工学専攻 | 入江 政安 |
| 大阪湾圏の浅海域成育場が魚類生産に果たす役割の定量評価：広域調査による空間変動解析（その2） | 広島大学大学院 生物圏科学研究科 | 小路 淳 |
| 大阪湾の植物プランクトンの季節・経年変動とその要因（その2） | 香川大学農学部 応用生物科学科 | 多田 邦尚 |
| 大阪湾圏域におけるノリの色落ち原因珪藻に対する人工合成培地の開発と有機酸の影響 | 県立広島大学 生命環境学部 | 内藤佳奈子 |
| 大阪湾における陸起源有機物の供給と堆積状況に関する研究 | 金沢大学 環日本海域環境研究センター | 長尾 誠也 |
| 大阪湾・播磨灘における二酸化炭素の挙動と収支に関する研究 | 奈良教育大学教育学部 | 藤井 智康 |
| 須磨海岸における砂浜生態系の修復を目標とした順応的管理手法の提案 | 神戸市須磨海浜水族園 | 松沢 慶将 |
| 大阪湾御前浜の生物生息環境に海底地下水湧出が及ぼす影響（その3） | 琉球大学農学部 地域農業工学科 | 安元 純 |

● 講評

選考委員会委員長 柳 哲雄

● 閉会

瀬戸内海研究会議

参加申込書

○ご記入のうえ瀬戸内海研究会議事務局（FAX：078-241-7730 / E-mail：web@seto.or.jp）に7月22日（金）までにお申込み下さい。（参加証は発行しませんので、お申し込みのうえ当日会場にお越し下さい。）

| フリガナ 氏名 | 所属 | 住所 | TEL / FAX |
|------------|----|----|----------------|
| | | 〒 | TEL : FAX : |
| | | 〒 | TEL : FAX : |
| | | 〒 | TEL : FAX : |

※ご提出いただいた個人情報は本事業に関するご連絡のほか、当会議主催事業の情報発信の目的で使用する場合があることをご了承下さい。